

# 五分館だより

第 26 号  
豊丘村公民館 第五分館  
編集 社会部  
印刷 龍共印刷(株)

堀越の今日  
H 8. 5. 1 現在  
戸数 94 戸  
人口 393 人

## 今年の松茸観光 常勤主体の運営を

委員長 小 椋 正 敏

区民の皆様には毎年松茸観光事業にご協力頂きまして有難うございます。本年も区民の皆様にご協力願ひまして観光事業を行って参りたいと思ひます。

本年の観光事業の方針等について記したいと思ひます。昨年度の反省の中から「運営委員の負担を出来るだけ少なくする様に」との意見があり昨年場合は一ヶ月で六、七日の出勤があり仕事を持っている以上生活をおびやかすことになる、何とか軽減を計る必要がある、本年は女性の方々にも接待の方に携わっていただ

く様現在募集中でありますので多くの方々のご協力をお願いしたいと思ひます。土・日曜日のみでも平日に休日のある方等一日でも出勤出来る方は連絡をいただきたくと思ひます。多くの女性が集まれば本年は運営委員の人数も多くなっているのので運営委員の負担も少々軽くなると思ひます。

ぜひご理解願ひまして何日でも結構ですのでご協力をお願い致します。

次に設備面ですが、だいたい整備して来ましたが、ステージの床照明器具、茸の受入場等の改善を行いたいと思ひ

ます。今までステージが少し暗いので踊りが引き立たなかったのもう少し明るくして参ります。また、接客業ゆえ今のトイレではとても無理ですので、出来るだけ早く改善する様研究する必要があります。茸の受入場も改善して整然としていきたいと思ひます。区内の茸出荷者の皆様ぜひ一本でも多くの茸を出荷していただきたくと思ひます。選

別面、単価面でも出荷者に有利に受入れて参りたいと思ひます。村おこし地域おこしで先輩の方々が始めた観光事業も二十五年も間近となり県内外から多くお客様に愛される観光に成りました。労務の問題も大きな問題ですが区民の皆様のお知恵を借り解決して参りたいと思ひます。本年も皆様のご協力をお願い致します。

## 多くの皆さんの参加を!!

保存会長 松 下 源 実

四月六日、七日春季祭典には、多数の区民の皆様方が参加をいただきました。保存会組織になって二年

目になり、今年の会長をと言ふことで引き受けました。お祭は第二土・日曜日と決まっておりますが、本年は神官の都合で、第一土・日曜日に行いましたが、日曜日は、消防団の訓練とかなってしまつた為、若い人の参加が、お願い出来ませんでした。

## 伝統の中にも改革を

新分館長 堀 本 明 一



本年一月の改選にあたり豊丘村公民館第五分館の分館長を勤めさせていただ

事になりました。もとよりその器ではありませんが、主事役員の皆さんと共に頑張りたいと思ひますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。さて、本年もスポーツ大会をはじめ文化祭等さまざまな行事を計画致しました。スポーツで人との関係が保たれ地域づくりの力に結び

ついていけたらと思ひます。公民館は、地域住民の学びの場であり、だれもが気軽に利用でき活動を促す『自由なたまり場』。健康を基礎とした『スポーツ・レクリエーションの場』。地域の文化の保全を通して地域の『歴史を伝える場』等の役割を担っています。しかし、高齢化、人口の減少等の問題で運動会などは今後研究の第一課題のひとつであり、マンネリ化しつつある行事の改善などさまざま

まな課題があります。ひとつひとつをじっくり考え、また、区民の皆様の声聞きながら新しい方向へ向けて行きたいと思ひます。本年は、十一月に堀越まつりを区、分館共催で、グループ発表と小沢亜貴子ショーを計画しておりますので区民の皆様気軽にご参加下さいますようお願いいたします。二年間、大変お世話になります。ありがとうございます。

おじゃまさせていただきます。家には、大変ご迷惑をおかけし、過分なる御祝儀をいただきました。ありがとうございます。反省としては、もう少し



若い人達の参加をお願いしたい事と、多数の区民の参加への参加のお願いをしたと思ひます。獅子舞の舞かたが、違ふと言ふ先輩方の意見が有るようですので、ぜひ積極的に指導にお出掛け下さい。来年度のお祭は第二土・日曜日に行う予定ですので、多くの区民の皆様のご参加をお願い致します。

### お知らせ

- 部落対抗球技大会  
7月21日(日) 雨天の場合7月28日(日)  
(ソフトボール・ソフトバレー・ゲートボール決勝)
- ゲートボール予選会  
7月14日(日) 雨天順延

# 上垣外阿弥陀堂改修

## 守りたい文化財

武田芳彦

上ノ垣外に阿弥陀堂がある。四月始めに部落作業の一環として、お堂の清掃をした。一部に雨もりがして仰天していたが屋根修理で落着いた。

戦国時代に作られたという仏像で、このお堂は江戸時代から明治時代には相当なお寺であったと言われる。阿弥陀様は総丈五十五センチ

チ弱で脊に金冠を被い、柔和な内に力強い精力を秘めている。脇に死霊塚のお婆々の像を中心に左右に十六体の木像が安置され、一体が四、六個の木調で合体されている。このお婆々像、半裸で乳房は立派なポリウムがある。

長を中心に木工ボンドで作りをし祭った。泉龍院史に依ると堀越村の一ヶ寺として開創され元禄十二年七月再建し十八世英峰禅師によって本尊阿弥陀佛の開眼供養が行なわれた。明治の始めになって上ノ垣外の所有になったと記録されている。両脇にある仏像には、それぞれ特長があり、清節清澄な顔、他をしりぞけて登ろうとする面、内面に緊迫感を感じ味わう顔あり。今は、こんな木像の実態を明らかにする話を聞き残し



ておきたかっと思ふものである。いかなる世、いかなる世の交代があろう

とも失ってはならないものに文化財がある。(村史学会々報投稿文)

# 平成8年度 第五分館役員名簿

分館長 堀本 明一	副部長 武田 伸洋	計 正 宮 下
主 事 宮下 茂	(本館出席)	
(会計)	久保田 茂吉	
” 武田 正雄	松村 好美	青少年育成会役員
(庶務)	越野 俊弘	会 長 堀本 明一
	小椋 正紀	副 会 長 宮下 正
体育部長 田島 亨	小椋 美恵子	保 育 園 〇福島 武
副 部 長 越野 信義	小椋 正紀	小 学 校 〇田島 村
(本館出席)	小椋 悦男	中 学 校 〇米山 小
田島 今朝男	田島 康務	
西元 孝志	田島 源実	
松下 直也	武田 良実	
西元 ちずる	武田 元敏	
久保田 友子		
社会部長 武田 陽二		

## 平成8年度 豊丘村公民館第五分館 予 算 書

収入計金 ￥1,325,500円  
 支出計金 ￥1,325,500円  
 差引残金 0円

### 収入の部

項 目	8年度予算額	7年度決算額	差引増減	備 考
前年度繰越金	166,879	193,831	▲26,952	
区より助成金	600,000	800,000	▲200,000	
本館より助成金	448,000	448,500	▲500	
本館事業助成金	80,000	80,000	0	盆踊り大会
本館事業助成金	30,000	0	30,000	文化月間
本館事業助成金	0	100,000	▲100,000	運動会
貯金利息他	621	356	265	
収入の部計金	1,325,500	1,622,687	▲297,187	

桜基金 平成8年3月28日現在高 ￥42,030円

### 支出の部

項 目	8年度予算額	7年度決算額	差引増減	備 考
地域美化運動	20,000	15,500	4,500	
農休日球技大会	110,000	108,013	1,987	
納涼大会	100,000	89,368	10,632	
各種大会参加費	100,000	80,000	20,000	
文化・学習活動費	45,000	80,016	▲35,016	
育成会事業助成金	75,000	0	75,000	
分館だより制作費	50,000	52,010	▲2,010	コピー機使用
グループ活動助成金	170,000	158,700	11,300	
堀越文化祭	100,000	0	100,000	
区民運動会	0	395,518	▲395,518	
備品購入費	0	0	0	
会議事務費	70,000	71,073	▲1,073	
役員手当	403,000	367,000	36,000	
保険及び予備費	82,500	38,610	43,890	
支出の部計金	1,325,500	1,455,808	▲130,308	

# 黒谷箋

▼凍害、干ばつとここ三、四年異状気象が続いている。今年はまだまあかなあと思っ  
 ていたら、四月は寒い日が続  
 き五月・六月は天気予報は  
 やっぱり予報だと思う程  
 あたらず雨が降らない。り  
 んごも花はきれいに咲いた  
 が、ここへきてサビの被害  
 が拡大している。夕立ちが  
 くればヒョウ、秋には台風  
 の危険もあり心配すればき  
 りがないが、なんとか普通  
 の年であってほしいとこの  
 頃つくづく思う。もっとも  
 異状気象があまり続くとこ  
 れが普通なのかと変に慣れ  
 てきているのかも知れない。  
 これから秋にむかって大き  
 な災害がないことを心から  
 願っている。

▼今年度より二年間公民館  
 の役員という事でお世話  
 になることになった訳です  
 が、公民館の事業も幅広く  
 事業量も多く大変だと思  
 う。その反面、同じ堀越に住  
 んでいながら話したことな  
 い人も多く、その面からは  
 多くの人を知るチャンスと  
 も考えられる。また、事業  
 もこれでいいのか、まだ他  
 にもあるのか区民の皆さん  
 の意見を聞くことも大切で、  
 充実した公民館活動になっ  
 ていけばと思う。

武田 陽二